# みらい青空学園

学校だより11月号
令和8年10月30日発行
発行責任者：坂本　司
電話 03-3957-2151(小学部)
03-3957-3133(中学部)

## 「新たに紡ぐ」　～歴史と伝統～

校長　坂本　司

11月14日に開校記念式典を挙行いたします。8月27日から始まった東京の長雨は、式典に向けた準備にも影響を与えました。37日間連続を記録した長雨は、1886年の統計開始以降の最長となりました。9月のすべての日に降水を記録したことも、観測史上初とのことです。この長雨により、開校記念誌に掲載する航空写真の撮影ができず、延期を繰り返し気を揉んでおりましたが、何とか本日10月30日に撮影することができました。



朝、登校してくる子供たちを見守ります。正門からまだ少し離れたところにいる１年生に「おはようございます」と大きな声で手を振ると、「あっ、校長先生、おはようございます！」と、身体に比べて大きく見えるランドセルを弾ませながら、元気に駆け寄ってきます。一方、９年生に同じように声を掛けると、朝の静けさに気遣ってか、照れくさそうに少し遠くからにこやかに会釈を返してくれます。学校生活の様々な場面で見られる、発達段階に応じて異なる子供たちの豊かな表情や姿。そこには、９年間の学びの積み重ねと確かな成長の歩みを感じます。小学校６年間と中学校３年間を合わせた９年間の大きな変容を間近で見守り、感じることができるのは、小中一貫教育校の教員として、かけがえのない喜びであり、大きなやりがいです。



未来を担う子供たちに、澄み渡る晴天の青空のように爽やかで広い心と希望をもち続けてほしい――その願いを校名に込め、練馬区立旭丘小学校と練馬区立旭丘中学校が一つとなり、区内２校目となる施設一体型小中一貫教育校「みらい青空学園」として、令和８年４月に開校し、新たな第一歩を踏み出しました。旭丘小学校も旭丘中学校も、それぞれに長きにわたって豊かなこの地で多くの子供たちの成長を見守ってまいりました。両校が刻んできた輝かしい歴史と伝統、そして地域・保護者・同窓生の皆様が注いでくださった深い愛情と情熱をしっかりと受け継ぎ、新たな「みらい青空学園」の確固たる礎を築いてまいります。

学校の歴史において「開校」に立ち会うことができたことは、極めて稀な特別な瞬間です。この記念すべき新たな歴史の１ページ目を創っているのは、「みらい青空学園」の子供たちをはじめ、この学校に関係する皆であり、いつの日か「みらい青空学園」の伝統となっていくのは、まさに今この瞬間の積み重ねです。これらの喜びややりがい、希望を胸に、この「みらい青空学園」がすべての子供たちにとって、毎日がわくわくする「ときめき」のある学校、分かる喜びやできる喜びにあふれる「ひらめき」のある学校、そして一人一人が活躍し輝く「きらめき」のある学校となるよう取り組んでまいります。

開校に至るまで多大なご尽力を賜りました地域・保護者の皆様、関係行政機関の皆様に、改めて心より深く御礼申し上げます。地域とともにある学校として、皆様から信頼される魅力あふれる学校づくりに取り組んでまいります。今後とも「みらい青空学園」の子供たちの健やかな成長と学校の発展のために、変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

（開校記念式典が開催される11月14日は、来年度以降「開校記念日」となります）

### ☆開校記念式典のご案内☆

11月14日(土)9:30開式
　10月号でもお知らせしましたが、開校記念式典の様子を保護者の皆様も北体育館にて、パブリックビューイング形式でご覧になれます。参観を希望の場合は、右記ＱＲコードより11月11日(水)までに申し込みをお願いいたします。
　なお、当日は、ＱＲコード付き保護者証・上履き・下足袋をご持参ください。